

## 本校の沿革

明治	6年	10月	学校創立，養賢舎と称し，寺院の東側を教場とする。	
	11年		文久新開荒神下に教場を建て，鹿川小学校と改称する。	
	16年		恩崎（中郷）に教場を移す。	
	20年		中村簡易小学校分室となる。	
	24年	4月	鹿川小学校と改称する。（第3学年3学級）	
	28年	5月	第4学年とする。	
大正	42年	4月	第6学年とする。	
	5年	11月	村立農業補修学校を併設する。	
	8年	4月	高等科を併設する。	
	10年		鹿川尋常高等学校となる。	
	11年	1月	古新開（現在地）に移る。	
昭和	15年	7月	鹿川青年訓練所を付設する。	
	16年	4月	鹿川国民学校と改称する。	
	22年	4月	鹿川村立鹿川小学校と改称する。	
	26年	1月	鹿川町立鹿川小学校と改称する。	
	30年	4月	能美町立鹿川小学校と改称する。	
	34年		鹿川小学校校歌を制定する。（豊島惟夫作詞・北本清治作曲）	
	37年		鹿川小学校校章を制定する。	
	39年		学校給食が始まる。	
	48年	6月	屋内体育館落成式	
	49年	3月	校舎前期分落成	
平成	50年	3月	校舎後期分落成 落成式 創立百周年記念式	
	62年	7月	水泳プール完成(25M6コース)多目的広場落成(どろんこ広場)	
	元年	9月	英語指導助手による英語の授業を開始する。	
	2年	4月	通用門の設置をする。（体育館側）	
		8月	校舎大改修をする。	
		8月	防球ネットの設置をする。	
		7月	通用門両側花植えベルトの設置をする。	
		5年	1月	通用門三角形花壇が完成する。
		7年	7月	校長室・職員室の空調設備をする。
		12月	広島教育事務所指定国語科教育研究発表会	
	13年	5月	芸予地震による校舎内外の補修工事をする。	
	14年	4月	学校週五日制完全実施となる。	
		11月	体育館屋根工事をする。	
	15年	2月	防球ネット取替え工事・プール水漏り工事	
	16年	1月	タイムカプセル・オープン記念行事を開催する。	
		3月	体育館壁面一部工事をする。	
		11月	4町合併し，江田島市誕生	
		12月	広島県健康安全教育優良校として表彰を受ける。	
	17年	4月	仮校舎として大柿自然環境館での学校生活が始まる。 (バス3台による登下校)	
18年	2月	新校舎落成式		
19年	4月	江田島市立沖小学校と統合する。		
	4月	放課後児童クラブ，文化センターから鹿川小学校へ移転(図書室を使用)		
21年	11月	文科省指定 外国語活動教育研究発表会を開催する。		
24年	7月	図書室前庇増設		
25年	1月	文科省指定 能美中学校区道徳研究大会を開催する。		
25年	1月	ジャングルジム設置		
26年	1月	体育館落成		
29年	9月	江田島市立能美中学校区合同研究会を開催する。		
30年	1月	体育館側通用門工事をする。		
30年	9月	江田島市立能美中学校区合同研究会を開催する。		
令和	元年	5月	教室のエアコン工事をする。	
		9月	江田島市立能美中学校区合同研究会を開催する。	
		11月	県指定 外国語教育研究会を開催する。	
	2年	3~5月	新型コロナウイルス感染防止に伴う臨時休校。	
		8月	パソコン(LAN, NAS, PC)工事をする。	
		9月	理科室エアコン工事をする。	
		12月	パソコンLAN工事をする。	
	3年	1月	タブレット端末充電保管庫設置工事をする。	
		2月	タブレット端末を搬入する。	
		2月	洋式トイレ工事をする。	
	6月	校舎東側入り口の日差し工事		
	8月	給食庫前のタイル工事		
	10月	体育館放送設備工事		

- 4年
- 6月 ハザードマップ正門設置
  - 8月 ブランコ設置（白地水産寄贈）
  - 1月 探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業公開研究会  
（江田島市立能美中学校区公開研究会）【オンデマンド】
  - 3月 職員室空調設備工事，特別支援学級パーテーションを移動する。